



海洋ゴミ拾いが入場条件のクラフト市&音楽祭 人が来るほど海が綺麗に「海のほとり市」

10月8日(日)、能登リゾートエリア増穂浦で、富来商工会青年部主催の「海のほとり市」が開催されました。

「海のほとり市」は、音楽祭とクラフト市、海洋ゴミ拾いを融合したプロジェクトです。参加者は、海洋ゴミ拾いをすることが入場条件で、たくさんの方が参加することで美しい海岸線が持続的に守られます。

今年は2回目の開催で、県内外から50店舗を越える選りすぐりのお店と、県内外から会場を盛り上げるアーティストが集まりました。約1,700人が来場し、音楽ステージやキッチンカー、クラフト市やワークショップを楽しみました。



第88回県下太鼓打競技大会が4年振りに開催 最高賞大関に石崎豊年太鼓A竹田・楠組

9月18日(月祝)、高浜青壮年団主催の県下太鼓打競技大会が、小浜神社境内で開催され、能登地区から29組が出場し、最高賞の大関をかけ、大バイ・小バイの2人組で、力強いばちさばきを披露しました。上位入賞者は下記の通り。

大関	石崎豊年太鼓A(竹田直也、楠尚樹)
関脇	矢田組(余海亮太、中野雄太)
小結	外雷太鼓(端茂樹、杉木正志)
番外一等	増穂八幡太鼓(畑中健志、畑中政徳)
番外二等	封戸太鼓A(山口健祐、細川誠)
番外三等	鶴浦豊年太鼓 鶴祀若(垣越柊汰、杉木智哉)
敢闘賞	志賀豊年力太鼓保存会A(谷内隆太、岡崎武留) 封戸太鼓B(山崎悠也、今川卓実) 輪島和太鼓虎之介(川端光太郎、加川壮馬)



大関の竹田・楠組(中央)、関脇の余海・中野組(左)、小結の端・杉木組(右)



高裕徳さん（中央）と同行した家族と富来中の板岡校長

富来中学校3年の高裕徳さん(セブン能登ジュニアユース所属) 日本代表でサッカー準優勝を報告

9月1日(金)～8日(金)に中国で開催された東アジア・サッカー連盟U15男子選手権で準優勝した日本代表の高裕徳さん(富来中3年)が、9月27日(水)、間嶋教育長に報告しました。高さんはフォワードとして全5試合に出場し、チーム最多の8得点を挙げ「自分の武器はドリブルで前に運ぶ力や決定力、チームを盛り上げる声。武器が通用するよう練習に励み、世界トップ選手を目指したい」と意気込みました。間嶋教育長は「8得点をあげるチーム貢献度ナンバーワンの素晴らしい活躍を嬉しく思う。体調管理やけがに注意し、今後も頑張る練習に励んで」と激励しました。

志賀町女性団体協議会が交通安全願い手づくり マスコット人形で交通安全祈願

9月12日(水)、高浜町の小浜神社で、志賀町女性団体協議会による交通安全マスコット人形の交通安全祈願が行われました。人形は、会員による手づくりで、亀をモチーフにしたマスコットに「運転は ゆとりとマナーの 二刀流」とスローガンが書かれた短冊をつけています。会員が町民の交通安全を願い、1,000個作成しました。このマスコット人形は、秋の全国交通安全運動期間中に配布しました。



小浜神社で交通安全祈願祭に出席した皆さん



翠生会の干場昌明会長(左)と芳寿会の道筋己代治会長(右)

地域で社会参加活動を積極的に行っています 酒見地区老人クラブが社会参加章を受章

生き生きとした生活を送る高齢者が中心となり、社会参加活動を積極的に展開する団体として酒見地区老人クラブ(翠生会と芳寿会)が内閣府の「社会参加章」を受章し、町老人クラブ連合会長で翠生会の干場昌明会長と芳寿会の道筋己代治会長が、10月13日(金)、小泉町長に報告しました。酒見地区老人クラブは昭和40年に設立し、会員は103人。墓地の清掃や公共施設周辺の草刈り、花壇整備や空き缶拾いを定期的に行う活動が評価されました。昨年の県知事表彰に続く栄誉で、小泉町長は「さらに元気に生き生きと活動して、今後も長生きして頑張る」と話しました。

志賀相撲教室の5人 北信越県大会と全国大会出場の報告

10月12日(水)、志賀相撲教室の5人が、間嶋教育長を訪ね、北信越や県大会入賞の喜びを報告しました。中泉元寿君(志賀小6年)は、北信越大会で3位になり、12月に両国国技館である「全日本小学生相撲優勝大会」出場を決めました。中泉君のほか、押田蒼馬君(6年)、泉寛大君(5年)、中駄悠喜君(4年)、脇田大喜治君(3年)が訪問。それぞれが、大会成績を報告したあと「ライバルに勝つために練習する」と意気込みを伝えました。全国大会に出場する中泉君は「たくさん食べ、練習して、全国大会で優勝したい」と力強く目標を語りました。



(左から)中駄君、中泉君、泉君、押田君、脇田君